海外農業・貿易投資環境調査分析事業のうち

食品産業グローバル展開推進事業

(1) ロシアにおける事業可能性調査・実証事業

【令和3年度予算概算決定額 70(73)百万円】

く対策のポイント>

日露事業者が共同で事業を実施し、第3国への輸出拡大を推進します。

<事業目標>

農林水産物・食品の輸出額の拡大(2兆円[2025年]、5兆円[2030年])

く事業の内容> く事業イメージ> 事業モデル (→ モノの流れ、 → 投資の流れ) 現地事業の形成に必要となる連携相手先の開拓、事業実施可能性調査への取組 輸入 輸送 輸出 生産・加工 生産・加工 販売 等を支援 <補助> 農業技術投入 日本 ロシア 第3国 生産·加丁拠点設立 (取組例) ○ 日本の技術を取り入れた生産拠点等をロシアに設け、農林水産品・食品を 牛産者 生産。その後、日本産の原料や技術を用いて日本で加工し第3国への輸出 原料供給 拡大を目指す。 牛産・ 原料供給 輸出業者 供給 加工業者 加丁業者 一次加工品 ○ 日本からの原料や技術を用いて、ロシア産農林水産品・商材と一緒に加工 供給 することで、新規商材等の共同開発を行い、第3国への輸出拡大を目指す。 輸入業者 農業技術投入 小売·外食 ロシア 商品 日本 生産・加工拠点設立 供給 生産者 物流業者 <事業の流れ> 原料供給 輸出業者 原料供給 生産・ 特定補助(定額) 定額 加丁業者 玉 **JETRO** 民間団体等 一次加工品 加工業者 供給

[お問い合わせ先] 食料産業局海外市場開拓・食文化課(03-6744-7169)